

仙台市立五橋中学校



佐藤正幸 校長

～藩政期、五つの橋があった地に誕生して 110 年～

仙台駅近く、東二番丁通を南端から望む五橋中学校。奥州街道の賑わいを今に伝える荒町地区、屋敷町から繁栄した東二番丁地区、城下の風格と自然が調和した片平地区など多彩な歴史を持つエリアの中心に位置しています。

明治 43 年に仙台市東二番丁高等小学校として現在地に開校し、平成 22 年には 100 周年記念式典を開催。令和 2 年には 110 周年を迎えました。



湯目吏吉也 親師会会長

長い歴史と伝統を礎に、学業や部活、地域連携、ボランティア活動など常に全力投球の五橋生。“五橋魂”を備え、キラリ輝く未来に向かって毎日ひたむきに頑張っています。

五橋魂を育む 4 大行事

五橋魂とは 困難な時でもみんなが頑張るから自分も頑張るんだという思い

スポレク

クラス替え後初の行事。クラス全員でバトンをつなぐ全員リレー等を通し、チームワークを高めます。



合唱コンクール

各クラスが練習を重ね、最優秀賞を目指します。本番の美しいハーモニーは感動的です。



五橋祭

文化部と生徒会の集大成。合唱や吹奏楽等のステージや工夫をこらした展示も見ごたえ抜群です。



球技大会

団結力で優勝を勝ち取る最終決戦。一球一球に仲間への思いを込め、クラス一丸となって試合に臨みます。

